

第1部:「**國土舞双**」
大迫力!よさこい オン・ステージ

「宮中御神楽」から「よさこい」まで、
過去から現在へと続く「祭」トリップ体験!

新感覚の「祭」

エンターテインメント!

祭

ザ・ヒストリー
in とちぎ

第3部:
「**山下洋輔 V.S 松本源之助社中**」

大神楽ヒーロー獅子舞 V.S 日本が誇るスーパージャズ・
ミュージシャンによる、一期一会の迫力ライブ

©Jimmy & Dena Katz

“MATSURI”
The History in TOCHIGI

ご来場者
全員に
お祭り
豆絞り手ぬぐい
プレゼント!

第2部:
「**神々楽伎座**」

— 祭りのルーツ・御神楽の世界 —

「祭り」のルーツでもある「御神楽」の演奏と舞
「みてはならぬ、みせてはならぬ」といわれ、宮中神事
の秘中の秘として継承されてきた歴史をもつ御神楽
の象徴的な場面を再現するプログラム
～神意のままに生きた古代人の魂が醸し出す
《祭り》の姿をお伝えします～

人長舞 (写真提供: ©仙台・大崎八幡宮)

ウェルカムアクト
栃木よさこいチーム「絆翔～HY～」
「お祭りはっぴお着替え体験」
いろいろ“お祭りはっぴ”を着て写真を撮ろう!
とちまるくんも来るよ!

ゲストナビゲーター: **ナイツ**

ナイツと
いっしょに「祭」
トリップ体験!

「祭りの歴史なるほどトーク」
「とちぎの祭りあるある」ほか
クイズでお祭りグッズをプレゼント!

2017 **6.24** [土]
14:00 開場 15:00 開演
栃木県総合文化センター(県庁前)
メインホール

2017年
4月9日(日)
午前10時
発売開始

[入場料] 全席自由(税込)

- 大人 3,000円
- 子ども(5歳～小学生) 1,500円
0～4歳ひざ上無料(席が必要な場合有料)
- ファミリーチケット(3名で) 5,000円
大人+大人+子どもで→2,500円もお得!
大人+子ども+子どもでも→1,000円もお得!

チケットご利用の注意

○ファミリーチケットで、大人のみのは入場はできません。0歳～小学生のお子様を含むグループでご利用ください。
○ご購入後チケットの取消し及び変更はできません。※ただし下記の場合に限り、当日券売場でのみ変更を承ります。
◆子ども→大人(追加1,500円) ◆ファミリーチケット→大人2枚(追加1,000円)

[チケット発売窓口]
●栃木県総合文化センタープレイガイド
☆電話・インターネットでもご予約いただけます。
セブンイレブンでのお受取も可能です。
電話予約/TEL.028-643-1013
(午前10時～午後7時/無休)
インターネット予約
<http://www.sobun-tochigi.jp/> (24時間)
●宇都宮市文化会館プレイガイド ●ミュージックフクダ
●FKDショッピングプラザ宇都宮(3F)
●FKDショッピングモール宇都宮インターパーク(2F)

[主催] 公益財団法人とちぎ未来づくり財団
— 青少年の健全育成と県民文化の振興を目指します —

お問い合わせ
公益財団法人とちぎ未来づくり財団
文化振興課
320-8530 宇都宮市本町1-8 (栃木県総合文化センター内)
☎028-643-1010

とちぎ版文化プログラム“リーディングプロジェクト事業”



とちぎ版文化プログラムは、東京オリンピック・パラリンピックに向けてとちぎの魅力ある文化を国内外に発信するとともに本県文化の底上げを図り、地域の活性化に繋げる指針です。

その中で“リーディングプロジェクト事業”は、全県的な機運醸成を図るため、県が率先して事業を展開し、県内各

地の取組を牽引する事業です。

平成29年度は、「烏山の山あげ行事」と「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」のユネスコ無形文化遺産登録を記念し、「祭」を統一テーマとしました。栃木県総合文化センター・栃木県立美術館・栃木県立博物館の3館ではこのテーマに沿い、とちぎの文化・芸術をご紹介します。

《みんなで劇場に行こう！ 美術館に行こう！ 博物館に行こう！》

美術館・博物館の下記展示期間中の入場チケット半券を本公演の会場でお見せください！
素敵なプレゼントを差し上げます。

栃木県立美術館 | コレクション展「寿ぎの美術」
TEL028-621-3566 | 平成29年4月15日(土)～7月2日(日)

栃木県立博物館 | 第117回企画展「とちぎの山・鉾・屋台」
TEL028-634-1311 | 平成29年4月29日(土)～6月15日(木)

祭 ザ・ヒストリー in とちぎ

出演者プロフィール

「祭」には「日本のエンターテインメント」すべてが詰まっています。いまや国民的パフォーマンスとなった「よさこい」から、宮中伝承の最古の祭り「御神楽」の再現プログラム、大神楽のヒーロー獅子舞とジャズの一期一会の迫力ライブまで、3部構成で祭の歴史と物語をひもときながら、ステージせましと繰り広げられる圧巻の「祭」エンターテインメントです。目からウロコ！の祭うんちくトークや全員参加のクイズでお子様も一緒におたのしみください。

- お願い
お祈り
- 都合により、出演者及び公演内容が変更になることがあります。
 - 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただくことがあります。
 - チケットはいかなる場合も再発行いたしません。紛失等には十分ご注意ください。
 - 会場には駐車場がございません。県庁地下駐車場が公共交通機関等をご利用ください。

くしむそう 國土舞双 よさこい

よさこい鳴子踊りの基本である「正調節と鳴子」を大切に取入れながらも、新しい「踊り」「楽曲」「衣装」の国土流よさこいを開拓し、地元開催の祭り以外にも全国への遠征活動を積極的に行っている。現在までに、よさこい祭り・本祭「銀賞」受賞、原宿参道元氣祭スーパーよさこい「渋谷区長賞」受賞、東京よさこい「特別賞」受賞、よさこい東海道「静岡新聞・静岡放送賞」受賞、KANAGAWAよさこいwith龍馬2016「高知市長賞・特別賞」受賞、台湾・ランフェスティバル遠征など、実績も多く、そのパフォーマンス力と独創性には定評がある。



きさきらぎざ 神々楽伎座 御神楽

“御神楽”（みかぐら）は、平安時代から堂上公卿と伶人によって非公開で行われてきた日本古来の「祭り」。明治維新ののち、御神楽伝習が解放され、近年では、神社や劇場、テレビ放映などを通じて、その音楽性と芸術性に触れることができるようになった。“神々楽伎座”（かみかぐらぎざ）は、長らく宮内庁楽部に在籍し、雅楽演奏団体伶楽舎の音楽監督を務める芝 祐靖を座主として、同団体で御神楽の歌唱と演奏研究を続けるメンバーにより構成され、平成十四年氣比神社御鎮座千三百年式年大祭などで上演している。

- 人 長（にんじょう）：小林勝幸 本拍子（もとびょうし）：石川 高
和 琴（わごん）：東野珠実 末拍子（すえびょうし）：田淵勝彦
神楽笛（かぐらふエ）：谷内信一 付 歌（ついかた）：伊崎善之
簾 築（ひらりき）：中村仁美 ぶ野譲元

やました よう すけ 山下洋輔 ピアノ



1969年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギー溢る演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外の一流ジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やシンフォニー・オーケストラとの共演など活動の幅を広げる。88年、山下洋輔・ニューヨークトリオを結成、国内のみならず世界各国で演奏活動を展開する。2000年に発表した自作器楽曲を佐渡船の指揮により04年にイタリア・トリノで再演、06年オーネート・コルマンと、07年にはセルシ・テイラーと共演、08年「ピアノ協奏曲第3番」をエクスポローラと共演、09年、一柳慧作曲「ピアノ協奏曲第4番「JAZZ」」を世界初演、歴代メンバー総出演の山下洋輔トリオ結成40周年記念コンサートを開く。13年、ニューヨークトリオ結成25周年アルバム「グラウンディーズ」をリリース、15年にはスペシャルビッグバンドのCD「新世界より」をリリースする。16年2月、クインズ楽友協会ホールで佐渡船指揮のトーン・キーンストラー管弦楽団と共演し、大成功を収める。99年芸術選奨文部大臣賞、03年芸術選奨、12年旭日小綬章を受章、国立音楽大学招聘教授、演奏活動のかたわら、多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。

うら ひさ とし ひこ 浦久俊彦 司会・レクチャー・トーク



作家、文化芸術プロデューサー、パリで音楽学、歴史社会学、哲学を学ぶ。フランスを拠点に音楽を中心に、幅広く文化芸術プロデューサーとして活躍。帰国後、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、浦久俊彦事務所を設立。多彩な分野のアーティストのオリジナル企画を手がけるほか、一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、公益財団法人日仏会館文化事業委員として、日本とヨーロッパの文化芸術交流にも力を注いでいる。著書に「フランス・リストはなぜ女たちを失神させたのか」（新潮社）、「138億年の音楽史」（講談社）がある。公式ホームページ：http://www.urahisa.com

なイツ ゲストナビゲーター



2001年ボケの場と、ツッコミの土屋の漫才コンビを結成。内海桂子の弟子として活動。2003年漫才協団（現・漫才協会）・漫才新人大賞受賞。2008年お笑いホープ大賞THE FINAL優勝＆NHK新人演芸大賞受賞。M-1グランプリでは2008年、2009年、2010年3年連続で決勝進出！！THE MANZAI2011準優勝、落語芸術協会、三遊亭小遊三門として寄席でも活躍中！

まつもと げん の すけ 松本源之助社中 獅子舞



獅子舞は、古来より悪魔を払い世を祝う縁起物として、全国各地で重用されている。お祝いの事には欠かせぬものとして、我が国はもとより、広く海外にも招聘を受けており、東京文化財、国の文化財（昭和49年）に指定された、江戸下町情緒豊かな民俗芸能の一つ。風俗、習慣の違う外国でも、縁起物として、もてはやされ、アメリカや、EU諸国、イギリス、GCC諸国等でも公演をしている。

※都合により、出演者は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

“MATSURI” The History in TOCHIGI

会場のご案内

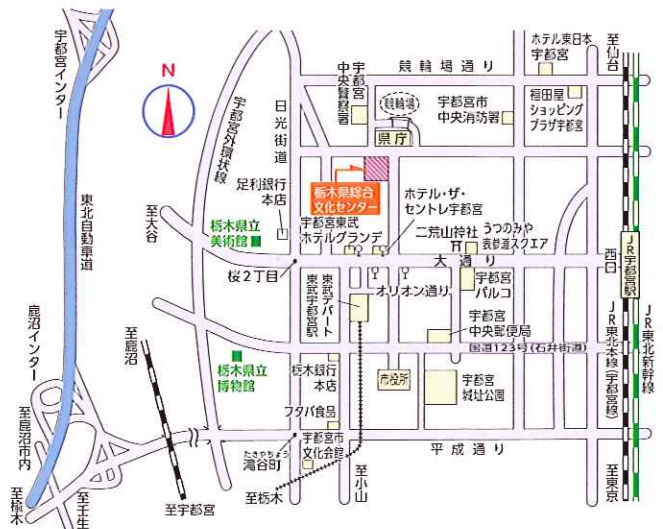
栃木県総合文化センター メインホール

〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8

☎ 028(643)1000 (代表)

交通アクセス

- JR宇都宮駅西口から
 - ・タクシーで約5分(約1,600m)
 - ・バスで「県庁前」下車後、徒歩で約3分
 - ※西口バス乗り場①②⑥⑦⑩⑫⑬等から
 - (関東バス)作新学院、戸祭、江島島行きなど
- 東武宇都宮駅から
 - 徒歩で約10分(約700m)
- 東北自動車道
 - 鹿沼I.C.から約10km 約25分



県庁地下駐車場のご利用について

栃木県総合文化センターにお越しのお客様は
土・日・祝日 9:45～21:30 と平日の夜間 17:00～21:30 は
2時間まで無料で県庁地下駐車場をご利用いただけます。

直接入庫いただき、入庫の際に発行される駐車券を総合案内（フレイガイド）または管理事務室にお持ちください。
駐車券に総合文化センターの受付スタンプ押印が必要です。

- 2時間以上ご利用の場合は、30分ごとに150円となります。
- 左記の日時以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。
- 21:30以降は出庫できませんので、ご注意ください。
- 県庁閉庁日はご利用いただけません。（閉庁日は県庁ホームページでご確認ください。）

お問い合わせ 栃木県総合文化センター 利用サービス課 ☎028-643-1000

収容台数400台 ※満車の際はご容赦ください。

